家政学研究科　住居学専攻　　履修モデル

居住環境領域

概要

住環境、住生活、住文化に関わる知識を広く、専門的に学び、居住にかかわる課題を明らかにする批評性と分析力を身につける。
さらに、多分野にわたる演習科目を通じて、豊かな住環境を実現するための創造的な提案を行える力を養う。

主な進路(就職・進学)

研究職・公務員・調査企画・コンサルタント・ハウスメーカー・設備機器メーカー等

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	JS寄附講座都市居住計画演習	2	住居学特論Ⅰ	2	4
	保存再生論	2	住居学特論Ⅴ	2	4
	ユニバーサル環境論	2	特別研究	10	12
	防災・安全性能論	2			2
	都市・地域居住論	2			2
	住居学特論Ⅱ	2			2
	住居学特論Ⅲ	2			2
	住居学特論Ⅳ	2			2
	研究・デザイン基礎	2			2
	構造デザイン論演習Ⅰ 住生活論演習I ユニバーサル環境論演習 住居設計論演習I 防災・安全性能論演習I 都市建築史演習I 都市・地域居住論演習I 建築デザイン論演習I 環境・設備システム論演習I 保存再生論演習I 専門分野に関わる演習を1科目履修	2	構造デザイン論演習II 住居・建築計画論演習Ⅱ ユニバーサルデザイン演習 住居設計論演習II 防災・安全性能論演習II 都市建築史演習II 都市・地域居住論演習II 建築デザイン論演習II 環境・設備システム論演習II 保存再生論演習II 専門分野に関わる演習を1科目履修	4	6
所属以外の専攻授業科目					
単位数		20		18	38

家政学研究科　住居学専攻　　履修モデル

建築設計領域

概要

建築設計者として必要な住生活にかかわる分野の専門的知識を学びます。また、建築設計スタジオでは実務家を招き、
具体的な課題からテーマの決定などデザインのプロセスを学び、それらを建築の設計として表現する能力を養う。
また、インターンシップにおいては、実際の職業としての設計者のイメージをつかみ、その職能を理解します。

主な進路(就職・進学)

建築設計事務所、ゼネコン設計部、建築技術職　等

緑字は履修モデルの表中の単位数に含みません。

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	保存再生論	2	建築デザイン論	2	4
	環境・設備システム論	2	建築設計スタジオⅡ	2	4
	都市建築史	2	インターンシップⅠ	4	6
	構造デザイン論	2	特別研究	10	12
	建築設計スタジオⅠ	2			2
	建築設計スタジオⅢ	4			4
	住居学特論Ⅰ	2			
	住居学特論Ⅴ	2			
	研究・デザイン基礎	2			2
	構造デザイン論演習Ⅰ 住生活論演習I ユニバーサル環境論演習 住居設計論演習I 防災・安全性能論演習I 都市建築史演習I 都市・地域居住論演習I 建築デザイン論演習I 環境・設備システム論演習I 保存再生論演習I 専門分野に関わる演習を1科目履修	2	構造デザイン論演習II 住居・建築計画論演習Ⅱ ユニバーサルデザイン演習 住居設計論演習II 防災・安全性能論演習II 都市建築史演習II 都市・地域居住論演習II 建築デザイン論演習II 環境・設備システム論演習II 保存再生論演習II 専門分野に関わる演習を1科目履修	4	6
所属以外の専攻授業科目					
単位数		18		22	40

※隔年開講の授業科目は、授業開講時の年次（1年次または2年次）で履修する。